

平成30年度 公開研究会

# 地域がもう一つの教室

～若葉台とともに歩んだ6年間のキセキ～

横浜市立若葉台特別支援学校（横浜わかば学園）



# 目次

➤目次	P1
➤公開授業①	P2~P7
➤全体会①	P8~P31
◇ 学校案内・研究概要	
◇ 参考資料	
➤昼食・諸注意	P32~33
➤公開授業②	P34~P36
◇ ポスターセッション	
◇ 何でも聞いてください	
➤全体会②	P38~
◇ 菊地先生講評資料	
◇ パネルディスカッション資料	



# 公開授業①


9:00~11:45

校内実習			一般教科			
時程	教科	場所	時程	学年	教科	場所
9:00~11:45	オフィスサポート	PC室・2-1 情報印刷室	9:00~ 9:50	1	数学	2-3
				2	理科	理科室
	ビルメンテナンス	多目的ホール 進路指導室3	9:55~ 10:45	1	美術	美術室
				2	国語	1-1
	パン工房	パン工房 カフェわかば	10:55~ 11:45	1	理科	理科室
				2	家庭	調理室
3	美術	美術室				



本日の見どころシート（公開授業①9:00～11:45）

授業場所	情報印刷室・PC室・B部門2-1教室・正門			多目的ホール・進路指導室3・2F廊下			パン工房	販売場所	
授業者	鈴木和希・真崎寛子・川畑剛志・森田雅人			1年 桐生 明日香・影山 早希	2年 木村 直樹	3年 神長 涼	杉澤裕美子・岩崎優・本郷薫	村田 千絵	
作業種	OS			ビルメン			パン工房	カフェわかば	
キャリア的 ねらい	<p>【全体としてつきたい力】</p> <p>①主体的に行動する力（指示待ちでない）</p> <p>②責任・役割を果たそうとする力</p> <p>③考えようとする力（課題解決しようとする）</p> <p>④「できた」喜び、「できなかった」悔しさを次へつなげようとする力</p> <p>【1年生】</p> <p>◎働く姿勢を身に付ける（チームでの軽作業） ⇒あいさつや報連相など、職場で働く上で必要な力を身に付ける</p> <p>【2年生】</p> <p>◎自分1人の責任で仕事を行う ⇒任された仕事を自分1人で行う ⇒責任をもって別グループに引継ぎを行う</p> <p>【3年生】</p> <p>◎広い視野で臨機応変に対応ができる ⇒自分の仕事だけでなく周囲へのサポートや気遣いができる ⇒突然の注文に対応する ⇒初めての仕事に対してこれまでの経験を汎化させる</p>			<p>1年生</p> <p>①基本技術の習得</p> <p>②コミュニケーション能力の向上 （上級生とのコミュニケーション→同級生とのコミュニケーション→チームでのコミュニケーション）</p> <p>③他者を意識した活動（巡回リーダー制でのチーム活動）</p> <p>2年生</p> <p>①基本技術のスキルアップ</p> <p>②コミュニケーション能力の向上 （上級生・下級生とのコミュニケーション→同級生とのコミュニケーション→チームでのコミュニケーション）</p> <p>③課題解決能力の向上</p> <p>3年生</p> <p>①コミュニケーション能力の向上 （下級生とのコミュニケーション→同級生とのコミュニケーション→チームでのコミュニケーション）</p> <p>②課題解決能力の定着</p> <p>③時間を意識した臨機応変な対応能力の定着</p>			<p>○全体として 仕事に臨む意識を育てる環境づくり 身の丈に合った報告・連絡・相談ができる</p> <p>○個人の課題として コミュニケーション能力の向上 個々の仕事をやりきる経験から得られる自信</p> <p>○パン工房のチームとして 役割を果たすこととそこから得られる達成感 ⇒そのための明確にねらいをもった生徒の配置をする</p>		
	作業内で 意図して いるもの 公開授 業	<p>【朝礼】 9:00～(PC室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ練習（日直）</li> <li>・作業終了時刻の確認（庶務）</li> <li>・作業分担（教員）</li> </ul>	⇒ビジネスの場を意識したあいさつ練習により気持ちを切り替えることができたか	⇒任された仕事に責任感を持つことができたか	<p>《1年生》 9:00～9:15 身だしなみチェック 授業準備 ⇒生徒同士の授業への気持ちの切り替え・準備。</p>	<p>《2年生》 9:00～9:15 身だしなみチェック 授業準備 ⇒生徒同士の授業への気持ちの切り替え・準備。</p>	<p>《3年生》 9:00～9:15 身だしなみチェック 授業準備 ⇒生徒同士の授業への気持ちの切り替え・準備。</p>	8:55～ 身支度・手洗い	8:55～ 開店準備
<p>【共同軽作業】 9:10(玄関)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事受け取り</li> </ul> <p>9:20～(2-1教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティング</li> <li>・作業準備</li> </ul> <p>⇒指示を確実に理解し全員で本時の目標を設定し共有することができたか</p> <p>【共同軽作業】 9:40～(2-1教室)</p> <p>※当日の朝に仕事内容が分かる</p> <p>⇒チームで連携して仕事に応じたやり方を工夫することができたか</p>		<p>【通常業務】 9:15～(情報印刷室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業準備</li> </ul> <p>⇒注文書、作業書、引き継ぎ書の3点セットから前回のまでの仕事を読み取り、本時の作業の見直しをもつことができたか</p> <p>【通常業務】 9:25～(情報印刷室)</p> <p>《定型業務》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パン工房関係</li> <li>・名刺</li> <li>・日めくりカレンダー</li> </ul> <p>《外注業務》</p> <p>※受注内容による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客との連絡</li> </ul>	<p>9:20～9:30 朝礼（予定の確認） ⇒1日の活動をイメージしながら話を聞く。 ⇒必要な情報を選び、メモをとる。</p> <p>9:30～10:30 後期期末試験内容の説明を聞く。 ⇒必要な情報を選び、メモをとる。 ⇒わからないことは自分から質問する。</p>	<p>9:20～9:30 朝礼（予定の確認） ⇒1日の活動をイメージしながら話を聞く。 ⇒必要な情報を選び、メモをとる。</p> <p>9:30～9:45 生徒のみのミーティング ⇒生徒のみで作業効率を重視したミーティングを行い、自分たちで役割分担を行う。（自分の弱み・強みを踏まえた役割分担） ⇒仲間、もしくは個人で清掃場所と清掃時間の設定をする。（過去の経験を踏まえたミーティングを行う）</p>	<p>9:20～9:30 朝礼（予定の確認） ⇒1日の活動をイメージしながら話を聞く。 ⇒必要な情報を選び、メモをとる。</p> <p>9:30～9:45 生徒のみのミーティング ⇒生徒のみで作業効率を重視したミーティングを行い、自分たちで役割分担を行う。（自分の弱み・強みを踏まえた役割分担） ⇒仲間、もしくは個人で清掃場所と清掃時間の設定をする。（過去の経験を踏まえたミーティングを行う）</p>	<p>8:55～ 身支度・手洗い</p> <p>⇒前室からの雰囲気づくり ⇒最初からトップギアの感覚で動けるか</p>	<p>8:55～ 開店準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店内清掃</li> <li>・ドリンクの準備</li> <li>・カウンターの準備</li> <li>・テーブルセッティング</li> <li>・看板、のぼり設置</li> <li>・入り口付近の清掃</li> <li>・あいさつ練習</li> </ul>		
<p>【コース紹介】 10:00～（パン工房前ベランダ） 3年生によるパン工房コースの説明</p>							今日のための準備	10:00～ カフェ開店	
<p>出荷準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・袋詰め</li> </ul>							<p>・トッピング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼成</li> <li>・成形</li> <li>・食パン、お菓子出荷準備</li> </ul>	<p>・パンの運搬、陳列</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計、袋詰め</li> <li>・ご案内などの接客</li> <li>・飲み物提供</li> <li>・片づけ</li> </ul>	

(行っている作業種と大体の時間、キャリア教育的なねらいを記入してください) (9:00~11:45)	(メール・電話・接客等) ⇒定型業務に対し教員に頼ることなく取り組むことができたか ⇒定型業務で学んだ技術を生かして外注業務に取り組むことができたか	10:30~12:00 窓清掃と床清掃(掃き)の練習 ⇒わからないところは自分から3年生に質問する。	9:45~10:55 校内清掃 ⇒仲間、もしくは個人で決めた計画に沿った活動を目指す。	9:45~10:30 校内清掃 ⇒仲間、もしくは個人で決めた計画に沿った活動を目指す。	・シール貼り ・ハンドラベラー(値段・消費期限) ・ポイントシール貼り、商品陳列 ・出荷表確認 ⇒11時半にほとんどの出荷が終わるように、一丸となって働く意識を持つ ⇒報告と確認を徹底する ⇒最後まで丁寧に確実に行う	⇒お客様に感謝の気持ちをもって接客する ⇒自分からできる仕事を探す ⇒状況を見て行動する
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <b>【コース紹介】</b>  <b>10:20~(情報印刷室前)</b>  <b>⇒お客様に伝わるよう説明することができたか</b>  <b>⇒質問に対応することができたか</b> </div>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <b>【コース紹介】</b>  <b>10:55~11:45(多目的室)</b>  <b>日々の活動報告</b>  <b>⇒自分達の活動を振り返り、まとめたポスターを使い自分たちの言葉で表現する。</b>  <b>⇒お客様からの質問にその場で考え返し、意見交換を楽しみながら活動する。</b> </div>	10:30~12:00 試験実技練習 ⇒聞き取った情報を意識しながら実技練習を行う。 ⇒自分からわからないことは3年生に質問する。	10:30~12:00 1年生への実技指導 ⇒1年生からの発信を待つ。 ⇒1年生へのよりよいアドバイスを考えながら指導する。	【3年生】自分に任された仕事を確実に行いつつ、下級生に仕事を伝授する 【2年生】自分の任された仕事を確実にを行い、確認と報告を意識、徹底する 【1年生】自分の仕事の確認と報告を意識、徹底する	<div style="text-align: center;">  <p>引き続き実施</p> </div>
後半(11:45~12:45)	<b>【共同軽作業】</b> 10:40(2-1教室) ・中間報告 ・休憩 ⇒中間での進捗状況を把握しペースアップしたりヘルプを出すなどの対応をすることができたか	<b>【通常業務】</b> ※前半作業と同様 ※休憩は各自でとる ⇒教員に質問する前に解決方法がないか模索することができたか(マニュアルを見る、仲間に相談するなど) ⇒納期を意識し見通しをもって作業に取り組むことができたか	11:45~12:15 片づけ ⇒仲間と協力して道具の片づけを行う。	12:00~12:40 片づけ・ふり返り ⇒仲間と協力して道具の片づけを行う。	片づけ ・洗い物 ・天板掃除 ・シール収納 ・検食 ⇒任された仕事をしっかりとやる(仕事は選べない)	
11:45~(12:45)	<b>【共同軽作業】</b> 11:45~(2-1教室) ・出来高の確認 ・納品準備 12:00(正面玄関) ・納品(作業報告) ・片づけ ・ふり返り ⇒自分たちで改善提案ができたか ⇒次回の目標設定ができたか	<b>【通常業務】</b> 12:10~(情報印刷室) ・作業終了 ・片づけ ・清掃 ・引き継ぎ書記入 ⇒本時の作業がどこまでできて次回は何か整理して誰にでも伝わるよう引き継ぎ書記入することができたか	12:00~12:30 片づけ・ふり返り ⇒仲間と協力して道具の片づけを行う。 ⇒3年生とのふり返りで自分の課題や良かったところを知る。 ⇒ふり返りを通して、良かったところや課題をメモしたり、発表したりする。	12:15~12:40 片づけ・ふり返り ⇒ふり返りを通して、自分の良かったところや課題をまとめ、仲間と共有する。(申し送り)	作業終了時 ・今日のパン工房をふり返って ⇒自分でできたこととできないことがわかり、次につなげられる	
12:25~(12:40)	<b>【終礼】</b> 12:25(PC室) ・作業報告 ・改善提案 (ミスや注意事項があって全体に周知しなければならない場合) ・教員より ⇒正しい言葉遣いで全員に伝わる分かりやすい報告ができたか ⇒失敗や学んだことを次に生かそうとする意識があるか(メモを取る、全体で共有するなど)	12:25(情報印刷室) 12:40(正面玄関) ・片づけ ・ふり返り ⇒自分たちで改善提案ができたか ⇒次回の目標設定ができたか	12:00~12:40 片づけ・ふり返り ⇒仲間と協力して道具の片づけを行う。 ⇒1年生とのふり返りで課題や良かったところを先輩にわかりやすく伝える。 ⇒ふり返りを通して、自分の良かったところや課題をまとめ、仲間と共有する。(申し送り)	12:00~12:40 片づけ・ふり返り ⇒仲間と協力して道具の片づけを行う。 ⇒1年生とのふり返りで課題や良かったところを先輩にわかりやすく伝える。 ⇒ふり返りを通して、自分の良かったところや課題をまとめ、仲間と共有する。(申し送り)	引き続き実施	

一般教科 1校時(9:00~9:50)

教科	1年数学	2年理科
授業場所	2-3	理科室
授業者	谷崎達矢・桑田光平	後藤美咲・葛川博
教科の目標	①数量の概念を理解し、具体的に扱えるようになる。 ②日常生活の中で算数・数学の力を活用できるようにする。 ③電卓を利用して速く正確に計算できるようにする。	・身近な自然の事物、現象に興味関心を深め、日常生活との関係を理解する。 ・安全に実験を行う。 ・自分の考えを表現する。
キャリア的 ねらい	時間の感覚を身につけ行動し、公共交通機関でも活用できるようになる。【情報活用能力】【将来設計能力】【意思決定能力】 基礎的な図形の面積を求められるようになる。【情報活用能力】【将来設計能力】 実生活の中でおおよその数の概念を理解し、外出時や買い物の際に活用できるようになる。【情報活用能力】【将来設計能力】	正しく見る力、判断する力を養う【情報活用能力】 協力して安全に実験を行う。【人間関係形成能力】 科学的な知識を身に付け、日常生活の中で生かす【将来設計能力】【意思決定能力】
本日 の授業 のねらい	「学年末テスト対策」 ～今日の授業をマスターして100点ゲットだぜ!～  ・これまでに学習した内容を振り返る。 ・学習したことが、日常生活のどのような場面で役立つか意識する。	「学年末テスト前対策」 ～理科は苦手じゃない! 目指せ100点!～  ・これまで学習した内容をプリントの確認をしながら振り返る。 ・発言を促し、学習の達成感をもつ。 ・確認を通して、日常生活との繋がりの意識をもつ。
生徒 の活動 と その ねらい	導入  「学年末テスト対策」 ～今日の授業をマスターして100点ゲットだぜ!～  ・これまでに学習した内容を振り返る。 ・学習したことが、日常生活のどのような場面で役立つか意識する。	●本時の流れを知る ①学年末テストについて確認する。 ②今まで学習したプリントの確認をする。  【テスト範囲】 ・プラスチックの特徴を知ろう!(3) ・ゴミの分別(1)～(2) ・身の回りの薬品について知ろう!(1)～(4)
	展開  ●今までの授業の振り返りを行う。(パワーポイント使用)  【時刻と時間】 ・時刻と時間の違いについて確認する。 具体例を用いた問題で、時刻と時間の違いの理解を深める。 ・アナログ時計から時刻を答える。 ・1分=60秒などの時間の変換を行う。  【時間の逆算】 ・現場実習の概要を見て、何時に出勤すれば良いか考える。 出勤する時刻からどのように経路検索を行えば良いのか、何時に家を出発すれば良いか、何時に起床すれば良いのか考える。  【面積】 ・面積の単位は、どのようなものがあったのか確認する。 ・具体的な敷地面積で、大小関係はどうなるか考える。  【おおよその数】 ・おおよその数が外出時の買い物の計算に活かされることを確認する。	●パワーポイントを利用し、今までの授業の振り返りを行う。 →必要に応じて、実験を織り交ぜながら確認する。  【授業内容】 ・プラスチックの特徴を知ろう!(3) プラスチックの利用における問題点を学び、わたしたちができるリサイクルについて考える。  ・ゴミの分別(1)～(2) 横浜市のごみの分別について学び、「3R夢」について考える。 実際にカードを用いて10種類のゴミの分別に取り組む。 横浜市ごみの分別辞典「Mlctionary(ミクシヨナリー)」の使い方を学び、実践する。  ・身の回りの薬品について知ろう!(1)～(4) 洗剤における界面活性剤の動きを実験を通して学ぶ。 水溶液の性質の表し方を知る。 漂白剤の効果を確かめ、他の薬品と混ぜてはいけないことを学ぶ。 薬の正しい使い方を実験を通して学び、決まりを守ることを知る。
	まとめ  ●テストの注意事項の確認 ・テストに関するルールを確認する。 ・テスト中、読めない漢字などがあれば質問して良いことを伝える。 ・テストに関する質問を行う。  ●最終確認 ・テスト範囲を振り返り、理解することができたか。	●最終確認 ①テストに関するルールを確認する。 ②テストに関する質問があれば行う。  テスト範囲を振り返り、理解することができたか。



一般教科 2校時 (9:55~10:45)

教科	1年美術	2年国語	
授業場所	美術室	1-1	
授業者	金子真琴・田中牧絵・堀裕子	梁田桃子・森田雅人	
教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の基礎的な力をつけ、創造活動を楽しむ。</li> <li>身の回りのもののおもしろさ、他者の作品のよさを感じ取り、感性を高める。</li> </ul>	生活に必要な国語についての理解を深め、伝えあう力を高めるとともにそれらを適切に活用する能力と態度を育てる。	
キャリア的 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>切り絵のおもしろさを知り経験することで、社会人としての美術的な知識の幅を広げる。</li> <li>カッターナイフやノリの使い方に慣れて、仕事や生活の中で生かせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毛筆に親しむとともに、自分が選んで書いた言葉を仲間に聞いてもらえるように発表すること。【意思決定能力】</li> <li>仲間の発表を聞いて、自分の中でのNo.1を決めることによって、相手の気持ちを汲み取りながら感想を伝えあうこと。【人間関係育成能力】</li> </ul>	
本日の 授業の ねらい	<p>「切り絵を楽しもう」 切り絵の基本を学習する。 本日2回目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>美しく切り取る。</li> <li>集中して取り組む。</li> <li>友達の作品を見て美しい切り方や作品のつくり方を感じ取る。</li> </ul>	<p>「習字の作品を発表しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手が聞き取りやすいような発表をする。</li> <li>発表する人が発表しやすい雰囲気づくりを意識する。</li> <li>他の人の作品を見て、良いと思う作品を選び、相手に伝える。</li> </ul>	
生徒の 活動と その ねらい	導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の復習 切り絵を制作する上でのポイントを復習する。</li> <li>①小さい面積から切り取る。</li> <li>②交差するところは深く切り込む。</li> <li>③カッターナイフの使い方確認。</li> <li>④作品のはり方確認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆出欠確認。 1人ずつ呼名をし、始まりの生徒の様子を確認する。</li> <li>◆本時の内容確認・習字の掲示の準備。</li> <li>②習字の作品を生徒に返す。</li> <li>③思いを書いたシートを配る。</li> <li>④それぞれ時間内に貼る。 (時間を決めて時間内に終わるように声をかける。) (困ったら相談するように声をかける。)</li> <li>⑤貼り終わった人から発表の練習。</li> </ul>
	展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の作品を確認</li> <li>続きを進める。</li> <li>各クラス教師がついて制作の補助をする。 カッターナイフの使い方 切り込み方のアドバイスなど</li> <li>作品が完成したら、白板に掲示する。 白板前の机でノリをつける。 教師がノリのつけ方の確認をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆発表</li> <li>①発表の仕方の確認。 (話を聞きながら、自分の中でのNo.1を考えると良いと声かけ)</li> <li>②授業者が一人目の発表者を指名する。そのあとは発表した人が次の発表者を決める。 (聞く側は発表者の気持ちを考えて聞く姿勢を意識する。)</li> <li>③全員発表が終わったら、自分の中のNo.1を発表してもらうことを声かける。 (褒められると素直に喜べない人が多いので、褒められたら喜び、お礼を伝えるように声をかける。また、選ばれないと拗ねてしまうことが課題と自覚している生徒がいるので、自分の感情をコントロールできるか、どのような様子になるか見守る。)</li> </ul>
	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品鑑賞</li> <li>本日完成した作品を鑑賞する。</li> <li>美しい切り方とは？</li> <li>美しいはり方とは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆どの作品も素晴らしいところがあることを分かち合う。</li> <li>自分の決めた言葉を書いて終わりではなく、これからの日々につなげるように話をする。</li> </ul>

一般教科 3校時 (10:55~11:45)

教科	1年理科	2年家庭	3年美術	
授業場所	理科室	調理室	美術室	
授業者	葛川博・後藤美咲	中山初美・田中牧絵	金子真琴・大塚聡子	
教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な自然の事物、現象に興味関心を深め、日常生活との関係を理解する。</li> <li>安全に実験を行う。</li> <li>自分の考えを表現する。</li> </ul>	①生活の中で衣食住の大切さを知り、自分で判断し実践できる自立の力を身につける。 ②消費者としての自覚をもち、自分の生活のあり方を工夫し、実践する力を身につけられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の技能の幅を広げ、創作活動を積極的に楽しむ。</li> <li>実生活につながる表現方法を体験することを通して、自他の美意識や感性を高めて豊かな生活につなげる。</li> </ul>	
キャリア的ねらい	正しく見る力、判断する力を養う。【情報活用能力】 協力して安全に実験を行う。【人間関係形成能力】 科学的な知識を身に付け、日常生活の中で生かす。【将来設計能力】【意思決定能力】	①社会人として自立的生活を送るために必要な知識や技能を身につける ②今の自分ができることを確認し、これからなりたい自分のために必要な課題を見出す ③話し合いや作業を通して学び合う力をつける。【コミュニケーションスキル】	どの題材でも自分はどうか表現するか？を常に考えて3年間取り組んできたが、その集大成としての絵本作りに取り組む。 描く方法、画材も答えはない。自分で考え選び友達の作品を見ることでの発見も自分の力にしていく。	
本日の授業のねらい	天気について。 4回目 「気圧について」  気圧について勉強する。  1回目 雲を作ってみよう。 2回目 雲はなんでできる？ 3回目 上昇気流について。 4回目 気圧について。(本時) 5回目 日本の天気。  <ul style="list-style-type: none"> <li>気圧について理解する。</li> <li>安全に実験を行う。</li> <li>自分の考えをまとめて、自分の考えを表現する。</li> </ul>	題材：インスタント食品の活用⑤  ①加工食品について。(特徴、表示、食品添加物) ②マーボ豆腐の素の利用。 ③冷凍餃子の利用。 ④インスタント食品の活用。(計画) ⑤インスタント食品を活用した献立の調理。 (本時：3~4校時)  <ul style="list-style-type: none"> <li>インスタント食品を活用して、バランスのよい食事の献立の調理ができる。</li> <li>インスタント食品の活用で調理の手間が省けることを知る。</li> <li>仲間とお互いに協力し調理できる。</li> <li>手順を考えて調理できる。</li> </ul>	「3年間の思い出絵本」 わかば学園での自分を振り返り表現する。 本日12回目 最終授業。  3校時：計画に沿って制作を進める。  4校時：各自作品発表。  自分の3年間を表現することができる。 友達の作品からその気持ちを感じられる。 自分の好きな表現を見つけれられる。	
生徒の活動とそのねらい	導入	本時の内容について知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>気圧ってなに？</li> <li>実験。</li> <li>気圧が高い、低いとは？</li> </ul>	○身支度を整え、調理の準備をする。 ○各グループで考えた献立を確認する。 前回グループごとに話し合った献立を発表する。 ○グループごとに必要な用具、食材を準備する。 確認事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生面、安全面に気を付ける。(声かけ)</li> <li>手順を確認して調理する。</li> <li>コミュニケーションをとりながら調理する。</li> </ul>	自分の作品を見返して、本日の制作手順を確認する。  確認事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>写真を使用するページは1ページのみ。</li> <li>いろいろなテクニックを自分の表現の中に入れる。</li> <li>使用する画材は指定していないので、自分の表現に合ったもの、あるいは自分が扱いやすい材料を自由に使う。</li> </ul>
	展開	気圧について考える。(パワーポイントを使用) <ul style="list-style-type: none"> <li>気圧とは？</li> <li>1気圧ってどれくらい？</li> </ul> 実験 <ul style="list-style-type: none"> <li>気圧の力を見てみよう。(ペットボトルを使った実験)</li> </ul> ペットボトルを使い気圧の力の強さを知る。 ①ペットボトルに切り込みを入れる。 ②切り込みをテープでふさぐ。 ③水を入れてふたをする。 ④テープをはがす。(水はこぼれない) ⑤穴を内側へこませても水があふれないことを確認する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ水があふれないのか考えてみよう。 (図に矢印などを書き、力の関係によって水があふれないことを理解する。)</li> </ul> 飛行機に乗ったことや、高いところへ行ったら耳が痛かったことはあるか質問する。 高いところ・深いところへ行ったら耳が痛くなる現象について気圧が関係していることを知る。	3校時 調理実習に入る。 各グループの計画に沿って調理を進める。  4校時後半～(予定) グループごとに出来上がった料理を盛りつけ、出来上がりを見合う。 試食する。  片づける。	3校時 制作に入る。 自分の計画に沿って進める。  オリジナル絵本で一人ひとり異なる表現になるので各自の作品に教師がアドバイスし、描画材料は適宜工夫・用意する。  4校時 作品発表。 4ページの作品を発表する。 発表ごとに感想や質問などを受ける。
	まとめ	気圧とは？→空気の圧力のこと。 高いところに行くほど、気圧は低くなり、低いところほど気圧は高くなる。 低気圧=気圧が低い。 高気圧=気圧が高い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通りの調理ができたか。</li> <li>仲間の作った料理を見たり、試食したりして感想を述べることができたか。</li> <li>考えた献立を将来の生活で生かせるか。</li> <li>インスタント食品の活用の利点や欠点がわかったか。</li> </ul>	自分の考えを発表できたか。 友達の作品から、自分の好きな表現を発見できたか。  描くこと創ることをポジティブに受け止め表現を楽しめることができるようになったか。